

太田西ノ内病院における 新型コロナウイルス感染症クラスターの収束宣言と病院機能の一部再開について

当院で2月21日に発生した新型コロナウイルス感染症の院内感染およびクラスターにより、患者様、地域の皆様、連携医療機関の皆様、透析や救急医療を担っていただいている医療機関の皆様はじめ、多くの皆様に多大なるご迷惑とご心配をお掛けしておりますこと深くお詫び申し上げます。

太田西ノ内病院における新型コロナウイルス感染症クラスターの収束宣言と病院機能の一部再開についてご報告申し上げます。

1. これまでの経過

2021年2月21日、入院患者様に1名に新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認されて以降、入院患者様72名、職員等80名、退院患者様21名、合計173名の陽性者が確認されました。

2. クラスターの発生および拡大の要因について

関係機関の方々にご協力いただき疫学的調査を行いました。入り込んだ経緯および拡大した要因については、確定に至っておりません。当院は、これまで玄関における体温測定や入院前PCR検査、職員の健康管理等の水際対策に注力して参りましたが、反面、これをすり抜けたウイルスの検知が遅れ、対応が後手に回ったと判断しております。

3. クラスター発生後の対応

クラスター発生を受けて、診療業務の停止、陽性者および接触者の隔離、全入院患者様および全職員に対するPCR検査、感染対策の強化等に取り組んで参りました。

対応を続けてきた結果、3月19日以降、想定外の新規陽性者が発生していないため、4月17日をクラスター収束日として予定しております。

4. 院内感染防止対策について

- ・全所属へ感染対策担当者（リンクナース等）の配置、感染管理認定看護師の増員
- ・病院入口における曝露履歴の確認と体温測定の継続
- ・入院前PCR検査の継続
- ・職員の健康管理の徹底
- ・入院患者様の有症状者を早期に検知し、PCR検査の積極的な実施

5. 病院の再開について（予定）

段階的な業務再開	※随時、ホームページに掲載
4月17日	クラスター収束宣言
4月19日	3次救急の受入開始
(院内体制を確認しながら)	2次救急指定日の受入
5月6日	一般外来・入院受入開始

当院は、職員一丸となって皆様に信頼いただける最善の医療の提供に努め、地域の中核病院としての使命を果たしてまいります。

今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

2021年4月16日

一般財団法人太田総合病院
附属太田西ノ内病院
病院長 新保 卓郎